

2026年度 北海道医療大学看護福祉学部同窓会主催  
看護福祉学部同窓会セミナー I

# 司法現場における「当事者研究」

—3年間の取り組みと、報道の意義、そして今後の可能性—

北海道医療大学精神保健福祉学講座では、2025年6月より開始された「拘禁刑」導入に先駆け、2022年より札幌刑務所で対話実践として当事者研究を続けています。2025年11月にはTBSテレビの「報道特集」で、その取り組みが放送されるなど注目が集まっています。

今回は、導入に至った経緯を長島様、実際の取り組みを通じた刑務所内の変化を佐藤様、報道の立場から三栗谷様に御講演いただき、その社会的意義や、今後について語り合いたいと思い、本セミナーを企画いたしました。

## 【講師と講演テーマ】

- 長島 信明 氏：元札幌刑務所長 「なぜ塙の中で当事者研究が始まったのか」  
佐藤 満 氏：札幌刑務所矯正処遇部 「刑事施設における当事者研究の実施について」  
三栗谷皓我 氏：北海道放送報道部 「札幌刑務所の当事者研究に関する報道の意義」

## 【シンポジウム進行】

奥田かおり 氏：北海道医療大学看護福祉学部 講師

日 時 2026年 **5月31日** (日) 13:00~15:00

場 所 北海道医療大学 札幌サテライトキャンパス  
札幌市中央区北4条西5丁目 アスティ45 12階  
(JR「札幌駅」、地下鉄「さっぽろ駅」から徒歩3分)

開催方法 対面のみ ※先着80名

参加費 無料

## 申込方法

専用フォームはこちら→ <https://forms.gle/EFxjz6LssrR3gAaQ9>  
右のQRコードからもお申し込みいただけます。お申し込み後確認メールが届かない場合は、下記お問い合わせ先までご連絡ください。



受講お申込み期間  
2026年4月1日  
~  
2026年5月25日